

【ご参考資料】

2018年11月13日
野村アセットマネジメント株式会社



「野村ACI先進医療インパクト投資」 追加型投信／内外／株式

Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型／Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型／Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

■ 設定後のポートフォリオについて

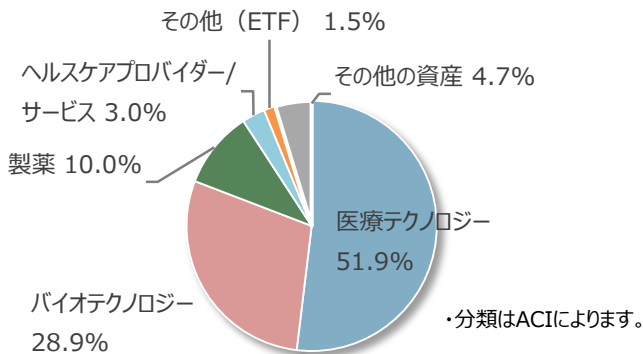
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年10月23日に設定しました「野村ACI先進医療インパクト投資」（以下、ファンド）のポートフォリオ状況についてお知らせいたします。

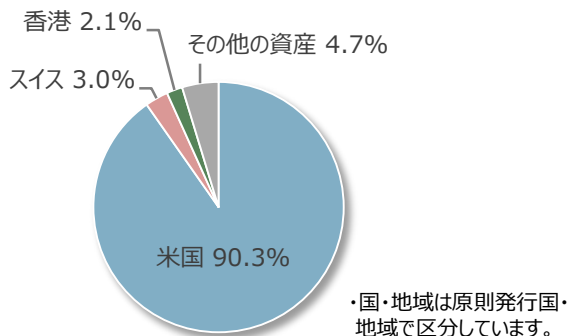
2018年10月31日現在の「セクター別比率」「国・地域別比率」「規模別構成比率」「インパクト投資テーマ別銘柄数」「組入上位10銘柄」「組入銘柄数」は以下のとおりです。

ポートフォリオの資産内容① 2018年10月31日現在

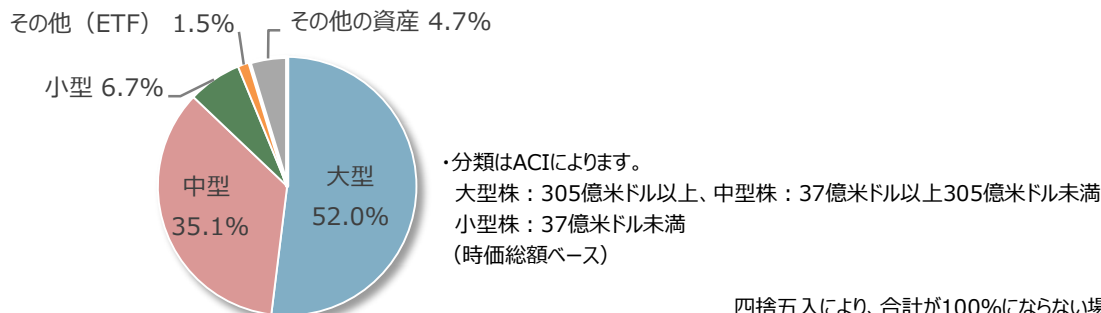
● セクター別比率



● 国・地域別比率



● 規模別構成比率



四捨五入により、合計が100%にならない場合があります。

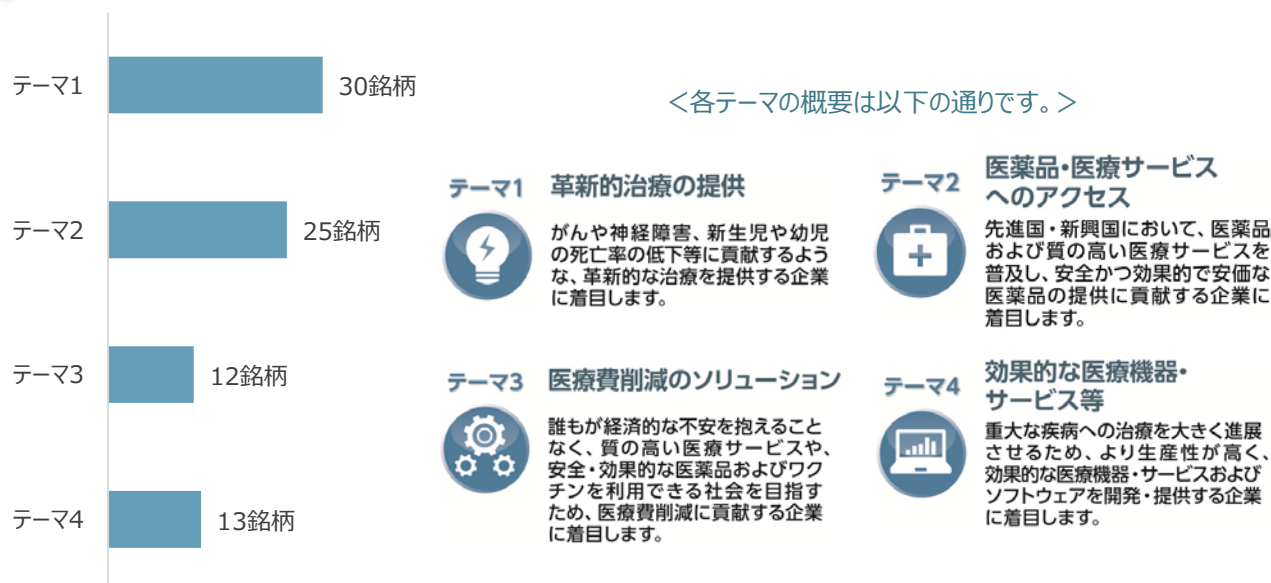
(出所) アメリカン・センチュリー・インベストメンツの提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

ポートフォリオの資産内容② 2018年10月31日現在

● インパクト投資テーマ別銘柄数



・複数のテーマに該当する銘柄があるため、上記の合計銘柄数と組入銘柄数は一致しません。

● 組入上位10銘柄

組入銘柄数：43銘柄

インパクト投資テーマ	銘柄	国・地域	セクター	純資産比 (%)
2、3、4	ユナイテッドヘルス・グループ	米国	医療テクノロジー	8.2
1、2	リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	4.0
1、2、3、4	アボットラボラトリーズ	米国	医療テクノロジー	4.0
1、2	ジンマー・バイオメット・ホールディングス	米国	医療テクノロジー	3.8
1、2	バイオジェン	米国	バイオテクノロジー	3.5
1、2	エドワーズライフサイエンス	米国	医療テクノロジー	3.4
1、2、4	インテュイティブサージカル	米国	医療テクノロジー	3.3
1、2	プリストル・マイヤーズ スクイブ	米国	製薬	3.1
2、3、4	エトナ	米国	ヘルスケアプロバイダー/サービス	3.0
1、2、4	ロシユ・ホールディング	スイス	製薬	3.0

・国・地域は原則発行国・地域で区分しています。セクター分類はACIによります。

上記はファンドの組入上位銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

(出所) アメリカン・センチュリー・インベストメンツの提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

上記は記載時点で選定された成長テーマであり、今後変更となる可能性があります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。また上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

投資環境 ～足元のヘルスケアセクターのパフォーマンス～

世界および米国の株式市場は、2017年10月末からの1年間でみると、2017年は上昇基調であったものの、2018年に入り、世界経済の見通しの不確実性や米中貿易摩擦懸念などを背景に、ボラティリティ（資産価格の変動性）が高い展開となりました。同期間の米国株は世界株を上回るパフォーマンスで推移しました。

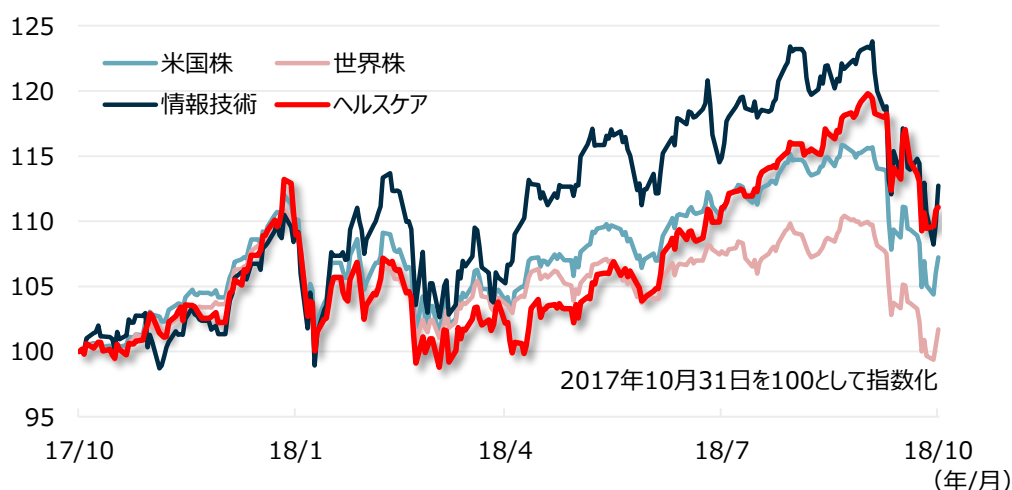
2018年初から10月末までの米国株のパフォーマンスをみると、2017年にセクター別で一番パフォーマンスが良かった情報技術セクターと、ヘルスケアセクターを比較すると、情報技術セクターが11.2%の上昇に対し、ヘルスケアセクターは8.7%の上昇となりました。ヘルスケアセクターでは、ライフサイエンス・ツール／サービス、ヘルスケア機器・用品、ヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービスにおいて、好業績銘柄が多くパフォーマンスを牽引しました（GICS（世界産業分類基準）の分類）。

足元、2018年9月末から1ヵ月間のパフォーマンスをみると、株式市場は、米中貿易摩擦激化への警戒感などを背景に下落基調となりました。同期間の米国株のパフォーマンスは、情報技術セクターが8.4%の下落に対し、ヘルスケアセクターは6.8%の下落にとどまり、ヘルスケアセクター内で、相対的に業績が安定していた医薬品やヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービスが、パフォーマンスを下支えました。

ヘルスケアセクターは、中長期的な視点から、引き続き良好な投資機会があるとみられます。同セクターの構成銘柄については、概ね堅調な決算が発表されており、イノベーションが進む先進医療分野において、さらなる需要拡大が期待されます。

● 世界株、米国株および各セクターのパフォーマンス比較、米ドルベース

期間：2017年10月31日～2018年10月31日、日次



世界株：MSCIワールドインデックス（配当込み）、米国株：MSCI米国インデックス（配当込み）
各セクター：MSCI米国インデックスの業種別インデックス

（出所）FactSetデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資環境 ～米国中間選挙の結果をうけて～

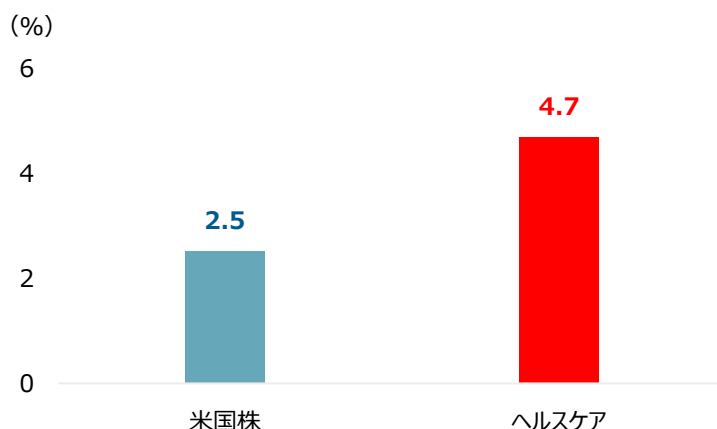
2018年11月6日投票の米国中間選挙は、議会上院で与党共和党が過半数の議席数を確保した一方で、下院では野党民主党が過半数の議席を獲得する結果となりました。上院と下院で過半数を制した党が異なる「ねじれ議会」が生じ、米トランプ大統領の政権運営に対するけん制機能が強まったことにより、特にヘルスケアセクターに対してはポジティブな影響をもたらすと考えられます。これまで米トランプ大統領は、薬価抑制（引き下げ）策や医療保険制度改革法（オバマケア）の改廃を主張しており、ヘルスケア関連企業の収益悪化が懸念されていましたが、この「ねじれ議会」によって、これらの政策実現が困難になると考えられるためです。

薬価抑制策に関しては民主党も実現に前向きであることから、米トランプ大統領が民主党と協力し、政策を実現する可能性が指摘されていますが、2020年の大統領選挙を見据えれば、民主党が米トランプ大統領の進める政策の実現に手助けする可能性は低いと考えられます。

仮に薬価抑制策が実現したとしても、ファンドではインパクト投資テーマに「テーマ3：医療費削減のソリューション」を掲げ、医療費削減に貢献する企業に投資を行ない、また薬価を大きく引き上げた経緯のあるような企業は投資対象から外しているため、ファンドへの影響は限定的と考えています。

なお、米国中間選挙前後の米国株式市場の動きをみると、2018年10月31日と2018年11月9日を比較すると米国株全体が2.5%に対し、ヘルスケアセクターは4.7%の上昇となり、米国株全体を上回るパフォーマンスとなりました。

● 米国株およびヘルスケアセクターの騰落率比較、米ドルベース 2018年10月31日～2018年11月9日



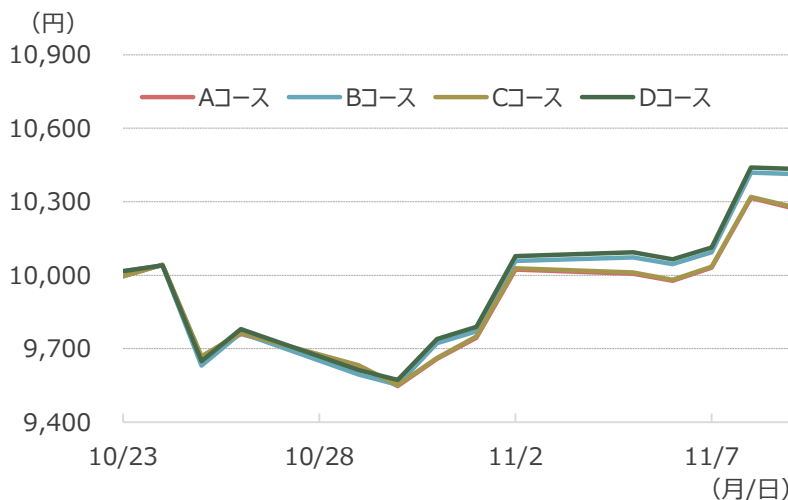
米国株：MSCI米国インデックス（配当込み）、ヘルスケアセクター：MSCI米国インデックスの業種別インデックス

（出所）FactSetデータを基に野村アセットマネジメント作成

**上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。**

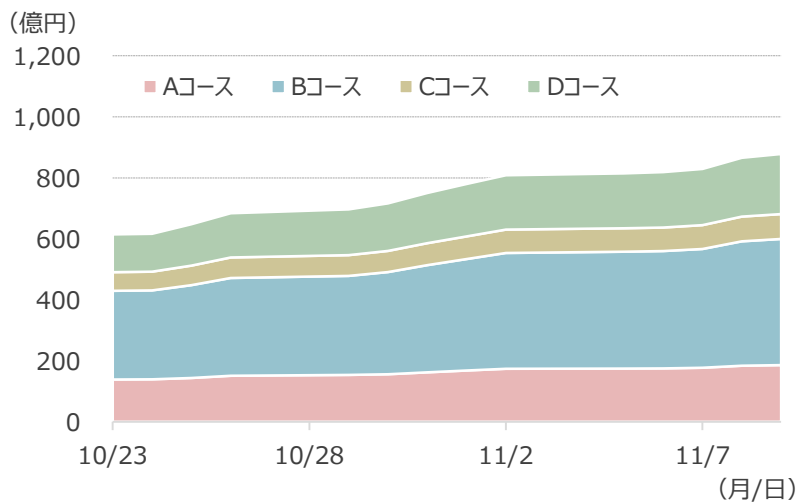
＜ご参考＞ ファンドの基準価額および純資産総額の推移

● 基準価額の推移 期間：2018年10月23日（設定日）～2018年11月9日、日次



・ファンドの初回決算は2018年12月19日であり、分配金実績はありません。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

● 純資産総額の推移 期間：2018年10月23日（設定日）～2018年11月9日、日次



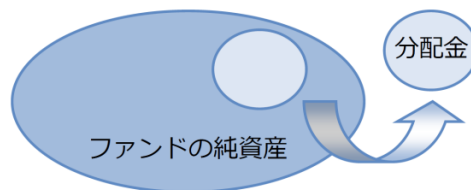
・四捨五入により、合計が合わない場合があります。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



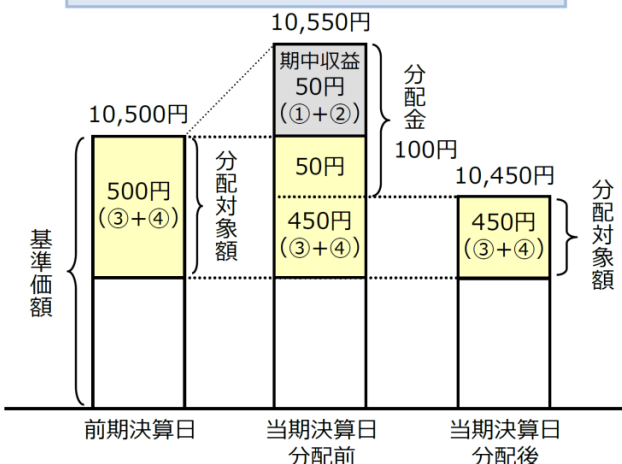
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

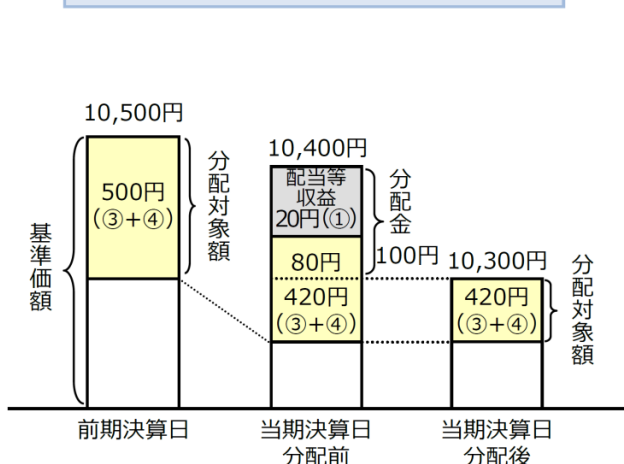
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

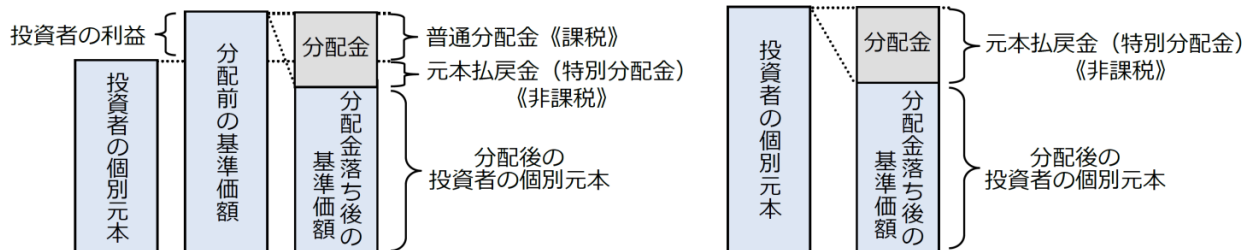


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドの特色

1. 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業※¹の株式(DR(預託証券)※²を含みます。)を実質的な主要投資対象※³とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※¹ ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

※² Depositary Receipt (預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※³ ファンドは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

2. 株式への投資にあたっては、インパクト投資※⁴およびESG※⁵の観点を考慮することを基本とします。

※⁴ インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※⁵ ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

● 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆ リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

3. マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク (ACI) に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

4. ファンドは、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。また、「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

【当ファンドの投資リスク】

ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

【お申込みメモ】

●信託期間	2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)	
●決算日および収益分配		
「Aコース」「Bコース」	年2回の毎決算時(原則、6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、2018年12月19日となります。	
「Cコース」「Dコース」	年12回の毎決算時(原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、2018年12月19日となります。	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
	●ご購入代金	原則、ご購入申込日から起算して5営業日目までに販売会社にお支払いください。
	●ご購入単位	一般コース(分配金を受取るコース):1万口以上1口単位または1万円以上1円単位 自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース):1万口以上1口単位または1万円以上1円単位
	*原則、ご購入後にコースの変更はできません。*詳しくは、野村証券にお問い合わせください。	
ご換金時	●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して5営業日目から販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
その他	●スイッチング	「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
	●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合には、原則、ご購入、ご換金およびスイッチングの各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行・ニューヨーク証券取引所
課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。	

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

【当ファンドに係る費用】

(2018年11月現在)

● ご購入時手数料

ご購入代金*に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額

ご購入代金	ご購入時手数料率
1億円未満	3.24%(税抜3.0%)
1億円以上5億円未満	1.62%(税抜1.5%)
5億円以上	0.54%(税抜0.5%)

*ご購入代金=ご購入口数×基準価額+ご購入時手数料(税込)

<スイッチング時>
ありません。

● 運用管理費用(信託報酬) ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。

純資産総額に年1.782%(税抜年1.65%)の率を乗じて得た額

● その他の費用・手数料 ファンドの保有期間中に、その都度かかります。
(運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)

- ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
- ・外貨建資産の保管等に要する費用
- ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
- ・ファンドに関する租税 等

● 信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)

1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

「当資料で使用した市場指数について」

● MSCIワールドインデックスおよびMSCI米国インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

野村証券

商号：野村証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
 加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／
 一般社団法人金融先物取引業協会／
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会／
 一般社団法人日本投資顧問業協会／
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104

(受付時間)営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★

<http://www.nomura-am.co.jp/>

★携帯サイト★

<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>